

大玉で、食味が良く栽培性に優れるモモ新品种「夢みずき」の開発

【特徴】

「夢みずき」は、「白鳳」よりやや早く収穫始めとなる早生品種である。大玉で糖度が高く、食味がよい。また、花粉があり、着色は良好で、栽培性に優れる。

【活用が見込まれる分野】

モモ栽培者

【特許】

品種登録：第 22586 号

表1 「夢みずき」の生育特性*(2009～2011年の平均値)

品種名	調査樹齢 (年)	花粉	果形	核割	裂果	生理 落果	満開期	収穫始め	成熟日数 (日)
夢みずき	9～11	有	扁円～円	少	無	極少	4月11日	7月17日	97
白鳳	11～13	有	円	少	無	極少	4月12日	7月19日	99

* 果樹試験場内圃場(山梨市江曾原、標高440m)、有袋栽培(二重袋)
「夢みずき」:自根樹、「白鳳」:おはつもも台

表2 「夢みずき」の果実品質(2009～2011年の平均値)

品種名	果実重 (g)	硬度 (kg)	糖度 (Brix)	酸度 (pH)	果肉内 紅色素
夢みずき	345.8	2.0	14.9	5.0	やや多
白鳳	320.9	2.1	13.7	4.7	少



図1 「夢みずき」の果実外観



図2 「夢みずき」の果実内部